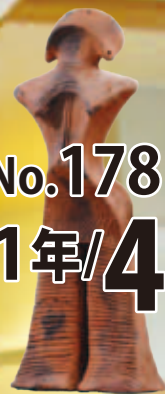


ふなだた

No.178
31年/4



発行：山形県舟形町議会
平成31年4月26日

祝 舟形クリニック オープン
平成31年 4月1日



ホッとしたね。舟形の医療

1月臨時会・3月定例会概要・質疑応答 …	2P
予算審査特別委員会概要・質疑応答 ……	4P
町政を問う 一般質問に4議員 ……	8P
議会報モニターより ……	13P
議会活動 ……	15P
えがったなあ・町民の声・編集後記 ……	18P



武藤先生、よろしくお願ひします。



新しく開業した武藤明紀先生

健康福祉課長 後任の先生と打ち合わせをしていく中で、4月1日(月)に開業したいとの考えです。

議員 舟形診療所の開業日は4月1日の考えなのか。

平成30年度一般会計補正予算

第1回臨時会

質疑応答

地域整備課長 12月・1月に例年より降雪が多く、豪雪対策本部が設置され、今後、除排雪作業等が増えることが予想されるため、増額させていただきます。

議員 除雪対策費2100万円増額補正の内容は。

まちづくり課長 初年度であり、当初に利用者の見込みまで把握できなかったため、2月末までの実績をもとに減額しました。今後住民サービス・利用拡大に取り組みます。

議員 デマンド型乗合タクシー運行補助金490万円が減額になっている、利用者が見込みより少なかったのか。

まちづくり課長 2月末で1億76万円の実績となっています。前年度には3月で1億円を超える寄付があったので、返礼品を充実させて達成に向けて努力します。

議員 2月末でふるさと納税額はいくらか、また予算額2億円を達成できるのか。

平成30年度一般会計補正予算

3月定例会



今年の冬季除雪に備え、改良を待つ生活道路(大平地内)

議員 生活道路の除雪対象者となる条件は。

地域整備課長 道路幅が25m以上で、路盤が強固で舗装されており、町内会長、民生委員が除雪困難者であると認められた方であれば、年齢を問わず申請できます。

議員 地域支え合い除排雪事業で70万円減額の内容は。

まちづくり課長 当初予算では、32団体を予定していましたが、30年度実績見込みで18団体の取り組みであるため、減額させていただきます。今後も町内会長会議等で支え合い事業をPRしていきます。

第1回臨時会 1月31日 3月定例会 3月6日~14日

財政調整基金積立金の増 2億1583万円

3月定例会は、6日から14日までの会期で開催し、4名の一般質問に続き、一般会計・特別会計補正予算など全議案を原案どおり可決しました。31年度予算については、予算審査特別委員会を設置し審査を行い、本会議において承認しました。

主な事業(30年度補正予算)

- ▽ 診療所事業 190万円 (診療所休業に伴う管理委託料)
▽ 農業振興事業 2568万円 (担い手確保・経営強化支援事業費補助金)
▽ 観光総務事業 162万円 (観光パンフレット作成業務)
▽ 防災事業 162万円
▽ 災害復旧事業 6億7063万円 (農業用施設・林道施設・公共土木施設・被災家屋等)
▽ 特定鉱害復旧事業 3585万円 (林道猿羽根山富田線災害復旧事業)

※1 財政調整基金とは…健全な財政運営のための貯金のこと。年度間の財政不足に備えたり、災害等の予期せぬ支出のために備えるための基金。
※2 繰越明許費とは…年度内に事業等が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に繰り越して事業をするための経費。

審議された議案

第1回臨時会

- 平成30年度一般会計補正予算(第8号)
○H30災第5462号外普通河川

3月定例会

- 平成30年度舟形町役場本庁舎空調設備工事 請負契約の一部変更についての専決処分承認
○平成30年度一般会計(第9号)・特別会計補正予算
○町民で支える森づくり基金条例の設定
○条例の一部を改正する条例の制定
○舟形町過疎地域自立促進計画の一部変更
○平成31年度一般会計歳入歳出予算
○平成31年度特別会計歳入歳出予算(5会計)
○平成31年度舟形町水道事業会計予算
○舟形町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

予算総額71億7015万円

市民の安心・安全

向上のための大型予算



加藤 憲彦 委員長

平成31年度予算審査は3月8日より12日まで議員全員による
予算審査特別委員会を設置し、委員長に加藤憲彦議会議長による
長、副委員長に斎藤好彦総務振興常任委員長を選任し、一般会
計及び特別会計、水道事業会計を審査しました。

会計別予算総括表

会計名	H31年度	前年度比
		増減
一般会計	504300	72000
特別会計	182490	△5570
国民健康保険	57760	△3990
後期高齢者医療	6980	△460
介護保険	74200	△1440
農業集落排水	24850	1150
公共下水道	18700	△830
水道事業会計	30225	△294
合計	717015	66136

(単位:万円)

主な事業（新規事業）

- 舟形町農業ビジョン策定事業 …… 34万円
(地域の特性を活かした農業を推進)
- ロタウイルス予防接種事業 …… 48万円
(生後2か月の新生児を対象に実施)
- 危険ブロック塀等撤去費補助事業 …… 120万円
(倒壊の恐れのあるブロック塀等の撤去を支援)
- 総合発展計画策定事業 …… 185万円
(2020年度から10年間将来を描いた計画策定)
- ワンコイン(500円受診) …… 545万円
(死亡原因上位3種類のがんの検診費用を助成)
- 中学校管理事業 …… 1173万円
(舟形中学校のトイレをすべて洋式化)
- 学校業務運営管理等負担金 …… 2141万円
(業務員・調理員の身分の安定確保、待遇改善を図るため、舟形町振興公社の正社員として雇用)
- 定住促進住宅団地整備事業 …… 1億4923万円
(子育て支援住宅卒業後の世帯等を対象に宅地造成)
- 都市防災施設整備事業 …… 1億6000万円
(防災拠点施設の測量設計等、福祉避難施設の用地買収等)
- 防災行政無線改修事業 …… 2億7189万円
(防災行政無線のデジタル化)

質疑応答

一般会計

歳入

議員 10月から保育所保護者負担金が無償化になる予定だが、認可保育所保護者負担金の予算計上額は、9月分までの金額なのか。1年間分なのか。

健康福祉課長 4月分から9月分までの保護者負担金と、国の制度は10月以降も0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯以外の児童の保育料は無償化に該当しないのでその分を見込んで計上しています。



町の宝である子どもたちをサポート

議員 財産貸付収入で医師住宅の賃貸料は計上されているのか。

健康福祉課長 後任の先生が使用しない予定なので計上していないが、今後有効活用できるように検討したいと思います。

議員 新雪国エコ環境住宅貸付収入で、貸付が今後も続くのか、売却する考えはないのか。

町長 特別豪雪地帯先導的事業導入推進事業で平成17年に建築した住宅ですが、一定の期間が経過したので必要であれば払い下げを検討していきます。

議員 ふるさと納税で3億円を計上しているが達成するための返礼品をどうするのか。また、町には何割残るのか。

まちづくり課長 返礼品は米が主ですが、考案された物品や町の特産である鮎等も考えていきます。町には3割程度残ることを想定しています。

議員 不動産売却収入120万円はどこのことか。

総務課長 内山の宅地造成地で残り2区画のうち1区画です。

歳出

議員 ふるさと応援事業の内容は。

まちづくり課長 7月に最上地域ふるさと連合のふるさと訪問が舟形町で開催されます。また、10月には東京で開催される舟形町東京友の会設立50周年記念事業の費用となっています。

議員 危険ブロック塀等の撤去をどのように進めるのか、今年度限りの補助金なのか。

地域整備課長 広報、チラシを活用して周知を進め、危険箇所等の所有者に補助内容を説明し、撤去を進めたいと考えています。次年度以降の対応は進捗状況を見ながら今後検討していきます。



町長、議長や公募で申し込みされた町民の方々6名が参加



高齢者のみならず、全国的に人気が高いユニバーサルデザイン車両

議員 デマンド型乗合タクシー運行費補助金の予算額と1年経過しての改善点はあるのか。

まちづくり課長 30年度見込み額を参考にして予算計上しました。改善点についてはありません。現在の制度をご理解いただくため、周知する事が一番大切であると考え、2月に利用手引書を全戸配布し利用拡大に結び付けたいと考えています。

議員 農林水産物加工施設運営費補助金、前年度より54万円増額になっている。これまでに3000万円弱の補助金になっているが具体的な改善策を示すべきではないか。

まちづくり課長 加工所で作っている商品の栄養成分の検査が義務化されるので、そのための増額になります。国の補助金を受けて施設を整備したもので、補助事業の目的にそった形で運営できるように努力してまいります。

議員 都市と農村交流事業で今回新規に雪交流事業委託料が入っている。夏の事業ですが雪の準備はどのようになっているか。

町長 今シーズンは前年より降雪が少なく厳しい状況となっておりますが、何とか夏まで残しているよう努力します。



交流事業に備え、大切に保管している雪（松橋）

議員 民間賃貸住宅建設支援補助金の要件改正の内容は。

地域整備課長 建設する棟を5戸以上から2戸以上に変更し、土地の取得に対する補助金の創設等を行い、建設する方を募りたいと考えています。

議員 舟形町総合発展計画策定委員報酬30万円計上されているが、何人の委員を考えているのか。

まちづくり課長 年代、職業、男女等を勘案し10人の方に委員を委嘱する予定でいます。会議は5回を予定しています。

議員 ふるさとづくり応援事業での寄付者交流事業の内容は。

まちづくり課長 昨年8月の豪雨災害に対して90名弱の方より寄付があり、その方々へのお礼を含めて交流会を東京で開催するための予算です。

議員 ふうしん予防接種委託料はどのような方を対象にやるのか。

健康福祉課長 39才〜56才までの方で未接種の方が400名います。その方々の予防接種に対する委託料です。

議員 定住促進住宅団地整備事業について用地購入の場所は。

地域整備課長 用地については、ほほえみ保育園の道路向いを考えています。

議員 福祉避難所の建設予定地は。

町長 ほほえみ保育園の道路向いを考えています。

議員 いじめ問題対策委員並びにいじめ防止対策委員とは、どのような方で何名なのか。

教育課長 いじめ問題対策委員は山形大学の講師、法律事務所、臨床心理士、社会福祉士の計4名で、いじめ防止対策委員は各小学校長、町PTA連絡協議会会長、児童相談所、人権擁護員、駐在所、教育事務所長、教育長の計8名で構成されています。

議員 児童交流事業は今後どのように進めていくのか。

教育課長 受け入れの人数が毎年増えており、現在は1対4の対応で保護者の負担が増えています。31年度は今まで通り実施いたしますが、今後は、世田谷区との交流事業はホームステイではない形で継続してまいります。

議員 衛星システム構築委託料は、今年度どのような形で事業を進めていくのか。

農業振興課長 30年度は主に調査と仕様書作成についての委託料ですが、31年度はシステム構築と農家の方々への指導についての委託料です。

議員 多面的機能支払い交付金3000万円これまで取り組んできた方が引き続き取り組むということで計上したのか。

農業振興課長 30年度は17団体ですが、31年度は1団体増えて18団体の予定です。



町内全域で取り組みを期待したい（沖の原保全会）



定住促進住宅団地予定地（左）

福祉避難所予定地（右）

特別会計

議員 震災から8年経過したが、放射線測定は、現在どのような測定を行っているのか。

地域整備課長 震災以降のコンポストの放射線検査です。昨年度までは年2回でしたが、今年度からは放射線量も減ってきているので、年1回の測定となっています。



奥山 謙三 議員

「官民協働・地域間連携による住民主体の地域づくり推進事業」を活用した持続可能な集落機能構築の進め方を問う

話し合いの地域づくりを継続していくことが大切



わきあいあいで開催されたワークショップ（福寿野）

質問 平成29年度はアンケートの実施及び分析公表、30年度はアンケート結果に基づき、町内会毎にワークショップを2回開催しています。今回質問の主題は、31年度以降の進め方です。学区単位と町内会との関わりをどうするのか、これまで参加した幅広い年齢層の方や、地域との関わりを持ちたい方が多くいることがアンケート結

町長 舟形町はこれまで単一の町内会組織が確立され、全ての町内会において地域間の連携が必要かと言えば、そうではない状況があると感じています。地域間の連携によ

果から出ています。これらの方々を参加させるための方策、リーダー育成や確保などについて、町長の考えをお聞かせ下さい。

質問 舟形町でも医療給付費が、今後さらに増える事が予想されます。町では各種施策を行っていますが、さらに推し進める必要があると思うが、町長の考えは。

健康維持と健康寿命延伸策は
健康で長生きできるための支援策を積極的に実施

る地域運営組織の構築は、住民と行政が一体となつて検討することが必要な時代になってきています。大事なことは協働のまちづくりを念頭において、話し合いの地域づくりを今後も地道に継続していくことが大切で、決して途絶えさせてはならないと考えるものです。地道な継続の中で、多くの方の参加や、リーダーの育成と確保、あわせて人材の発掘と育成についても皆で検討し、自分の事として考える意識が醸成されていくと考えています。



山形大学と町共催による糖尿病検診

町長 来年度から本町健康ポイント所持者に「やまがた健康マイレージ事業」への参加を呼びかけ、健康づくりの機運を高めていきたいと考えています。がん対策としては、31年度よりがん検診の経済的負担軽減により受診率向上を目的として、3種類のがん検診をワンコ

イン(500円)の負担で受診できるよう考えています。禁煙に関しては、禁煙外来治療費の助成や、受動喫煙対策を含めた対策を実施しています。今後も、健康で長生きできるための支援を積極的に実施してまいります。

町政を問う

一般質問に4人が登壇

一般質問とは

定例会において、各議員が町民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることで、単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。

奥山 謙三 議員

9ページ

- 1 「官民協働・地域間連携による住民主体の地域づくり推進事業」を活用した持続可能な集落機能構築の進め方を問う
- 2 健康維持と健康寿命延伸策は

石山 和春 議員

11ページ

- 1 産業振興を強化し経済効果を

齋藤 好彦 議員

10ページ

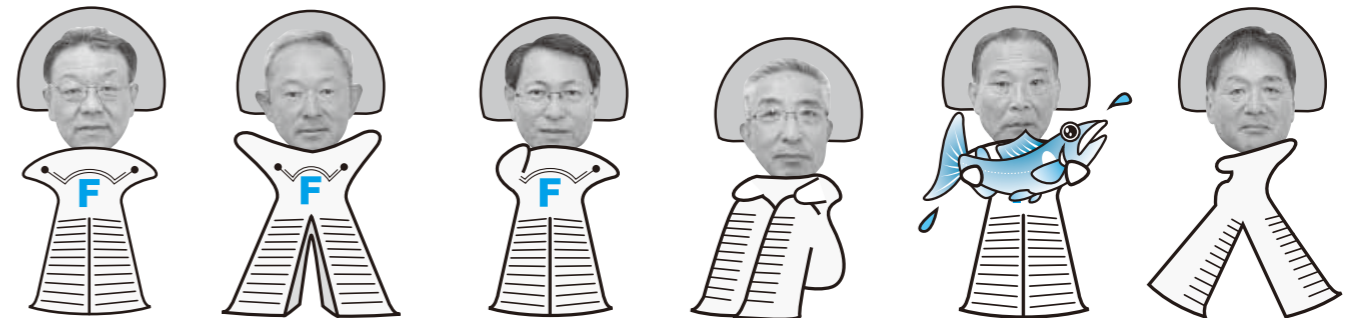
- 1 第七次舟形町総合発展計画の構想は
- 2 教育無償化政策の検討状況は
- 3 今後の臨時職員の給与体系は

伊藤 欽一 議員

12ページ

- 1 訪タイミッションの効果は
- 2 町臨時職員の賞与支給実施は

2年間、ありがとうございました！



(八鍬議長と議会広報常任委員)



石山 和春 議員

産業振興を強化し経済効果を 長期的な視点で継続的に取り組む



観光産業の拠点として期待される観光物産センター

質問 舟形町総合戦略は、「第6次舟形町総合発展計画」を補完するものとなっておりますが目標年は平成31年となっております。今年が最終年になります。具体的施策に、農林水産業の振興に加え、商業、企業誘致、観光振興が示されています。地域経済を活性化するにはどれも欠くことができない重要な

な施策です。成長が期待できる産業の中で、観光事業が筆頭に位置しているといわれており、各自治体も深く関与しているのが実態だと思います。今ある観光資源をどう活かすか、観光振興に結びつけていくのか町長の考えを伺います。

町長 舟形町総合戦略において、「観光を軸とした、地域内経済循環の仕組みづくり」という項目があり、主な事業として3つの項目を掲げています。町の観光資源としては若あゆ温泉あゆっこ村などの観光保養施設、国宝土偶縄文の女神や猿羽根山地蔵尊などの歴史文化名所、鮎釣り大会や若鮎まつりといった観光イベントなど多くの素材があります。観光資源を活用するための情報発信については今年度観光プロモーションバックを作成しました。縄文の女神を配置し裏面には町の位置を示す地図やアクセス、農産物や特産品を掲載しているものです。農産物では、米、鮎、マッシュルーム、トマト、アスパラガス、きゅうりやねぎといった特産品を掲載して販路拡大による経済効

果を期待するものです。しかしながら、様々な事業を実施しながらも、経済効果として即効性を期待することは難しいと考えており、長期的な視点で継続的に取り組んでいく必要があると考えています。企業誘致については、町内企業の規模拡大等への支援と雇用助成の実施・新庄中核工業団地



入込客数が一番多い若あゆ温泉 リニューアルした大広間

等への企業立地支援と雇用助成の実施で企業誘致の推進とされているところです。雪の降るハンデを持って進出いただける企業があれば連れたらいいとも申し上げておいて、まだまだ実現に至っていないのが現状です。



齋藤 好彦 議員

第七次舟形町総合発展計画の構想は 町民を交えた策定組織で検討する



生まれかわる舟形町ビジョン

質問 元号が新たに変わる、向こう十年間の舟形町の将来像を見据え、どのような町づくりをめざし、さらには、どのようなビジョンを描いているのでしょうか。第七次舟形町総合発展計画の基本理念、基本構想、実施計画と策定に向けた取り組み体制等について町長の考えを伺います。

町長 総合発展計画の計画期間が平成31年度に終了を迎えるにあたり、これまでの取り組みの成果や残された課題等を明らかにし、今後のまちづくりに活かしていくため、現在、まちづくり審議会において各分野ごとに検証を行っていただいております。この中で、分野ごとに担当課が整理したこれまでの取り組み状況や成果・課題について評価していただき、「今後の方向性」についてまとめていただいております。また、今年度各町内会単位での地域づくりワークショップで作られた「町内会びじょん」による各種施策について、特に重点的に取り組む必要があるものと考えています。

今後は、町民の方を交えた策定組織を立ち上げるなど、みなさんの思いを形にできる体制をつくり第七次総合発展計画の策定を進めてまいりたいと考えています。

質問 昨年、政府では教育無償化の閣僚会議が行われ幼児教育・保育の無償化と高等教育の無償化について決定されました。2月には「子ども・子育て支援法」の改正案も閣議決定し、本年10月からの実施に向け進められています。本町の検討状況と実施

町長 本町における10月以降の保育料については、3歳から5歳までの児童、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の児童の保育料は無償化することとし、今後必要な条例改正を行います。また、町外の幼稚園、認定こども園等を利用しての児童については、舟形町ほほえみファミリーサポート給付金交付要綱

を10月までに改正し、無償化に備えたいと考えています。



一層の子育て支援策に期待 (ほほえみ保育園入園式)

高等教育については、高校を卒業してからの教育を指し、国では現在2020年4月導入予定に向けた法律改正について審議されています。

貴重な意見ありがとうございます。

議会報モニターより



舟形町議会では、議会だよりが町民の皆様との結びつきを強めることができるよう、町内在住の5名の方に議会報モニターを委嘱しています。

今回は議会だより177号（1月25日発行）に寄せられた意見や感想を掲載しました。今後も十分に参考にし、読まれる、伝えられる広報誌編集に役立てていきます。

1、表紙、見出しについて

- ・季節感ある写真だが、子供が笑顔だともっと良かった。
- ・子供たち、おじいちゃん、おばあちゃん全員の集合写真があれば良かった。
- ・新春を感じさせる写真で良かった。笑顔や子どもたちの楽しさが伝わる表紙で良かった。
- ・子どもの顔をアップ（目がいきいきしている）写真が欲しい。
- ・せっかくの団子飾りの表紙なのに、「議会だよりふながた」の文字が重なっているの、少し残念だった。

2、写真の扱い方

- ・質疑応答の写真の使い方が、関連性が良くとても見やすいと思った。改善されていると思う。
- ・9ページのB&Gの写真はバリアフリーの記事なので、階段を入れた写真の方が良いと思う。
- ・豪雨災害の復旧工事前と復旧工事後の写真があり、わかりやすかった。

3、紙面について

- ・一般質問の記事がもっと前にあれば良かった。議会だよりの中心記事だから。
- ・興味ある内容で良い構成だと思う。
- ・4～5ページは空白が多すぎる。町営住宅かふれあい広場の写真を追加すれば良いと思う。
- ・良かった。また、内容にもよるが今号は専門用語がなく、わかりやすかった。



温泉からの景観と料理に舌づつみ、おもてなしで大満足（8泊9日をすごした若あゆ温泉コテージ）

※訪タイミッションとは…山形県タイ友好協会が昨年11月5日に設立され、タイとの交流の機会を増やし山形県とタイの相互の発展に貢献する事業。

【質問】 昨年11月に県タイ友好協会が発足したのを記念し、2月3日から7日の日程で第一回訪タイミッションが実施されました。「交流を深めることにより相互の社会の発展に貢献する」が協会の目的とされているようです。今回の訪問で、11月に仙台ーバンコク定期便を週3便の運航を目指しているとのこと。森町長は県町村会を代表し

たかたちで参加されましたが最上郡内、特に舟形町にとつてのメリット、また課題について、今後町長として目指す方向を伺います。

【町長】 訪タイミッションは、町がタイ友好協会に加盟したことや、山形県町村会で渡航費用を負担することなどがありませんでした。タイ国際航空本社副社長と面談し、定期便の運航を予定しているとのこと。また、タイ国政府観光庁では、観光庁総裁より観光、商業や教育などでも親交を深めたいと歓迎をうけました。また、昨年10月から11月初旬にかけて、タイから俳優や撮影スタッフ総勢42名が来県し、タイでは、

ナンバーワンの視聴率を誇る放送局がゴールデン枠で放送を予定しているドラマの撮影が蔵王や文翔館など各地で行われ、撮影クルーの宿泊拠点とし若あゆ温泉のコテージが選定されました。町としてはインパウンドのPRができる良い機会ととらえ、観光振興につながると期待しているところです。今後は、郷土料理やお土産、素晴らしい景観などの情報発信する環境整備が必要と考えます。

【町臨時職員の賞与支給実施は】 9月定例会を目前に関係条例を上程

【質問】 平成28年12月、平成29年3月に臨時職員の

処遇について、賞与支給について質問しました。答弁は、労働条件の向上を検討していきたい。また、3月定例会では、国の説明会後に対処することです。

【町長】 2020年4月より地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が施行され「会計年度任用職員制度」の導入が義務付けられました。この職員には、期末手当

の支給を可能にする内容になっており、賞与についても盛り込まれています。町としては、「会計年度任用職員制度」と照らし合わせながら賞与支給をすべく、今年の9月定例会を目前に関係条例の上程作業を進めているところです。



町臨時職員から振興公社社員に処遇が改善され、調理業務にあたる社員（舟形小学校調理室）



伊藤 欽一 議員

※ 訪タイミッションの効果は 情報発信する環境整備を検討



意見交換後の記念撮影（多摩市議会）

- 先進地に学ぶ
議会運営委員会視察研修**
1. 期 日 平成30年1月23日(水)
2. 視察先 東京都多摩市議会
3. 視察内容
- (1) 女性議員増のための環境整備について
女性議員特有の活動は特にないが、女性議員同士には会派を超えた繋がりがあり、会派間の意思疎通や協力が円滑になっている傾向がある。また、女性議員の活躍しやすい環境の整備として、会議規則を改正し、本人または配偶者の出席を理由とする欠席を認めている。
 - (2) タブレット導入による効果
 - ・ 効率的な議会運営の推進
 - ・ 情報伝達や共有の迅速化
 - ・ ペーパーレス化による環境への配慮
 - (3) 議会改革等について
平成22年3月に「多摩市議会基本条例」を策定

1. 期 日 平成30年12月19日(水)
2. 調査内容 (状況説明、現地視察)
- (1) 陳情の審査
 - 三光堰（紫山地内）への余水吐並びに排水路整備に向けた陳情調査意見
 - ア 町は土地改良区の意見を聴取し、三光堰余水吐の整備をする必要性がある。同様に国、県に対しても整備についての協力要請をして下さい。
 - イ J R横断排水樋管の改修および排水路整備については、J Rとの協議も必要であり、関係機関と協力し対応して下さい。
 - (2) 除雪車格納庫建設の進捗状況視察
堀内地区（実栗屋農集排施設敷地内）



大雨時に氾濫の危険性が高い三光堰（紫山地内）

**陳情の内容を現地で確認
総務振興常任委員会所管事務調査**

- 利用者増に期待
総務振興常任委員会所管事務調査**
1. 期 日 平成31年2月27日(水)
2. 調査内容 (状況説明、現地視察)
- (1) 若あゆ温泉改修工事の進捗について
今般の改修工事は、大広間からも眺望景観資産が楽しめるよう南側壁面を全面ガラス窓に改修しており、今後の誘客増加に期待します。
 - (2) 除雪車格納庫建設の進捗状況視察
町道舟形一の関線沿い
 - (3) 除雪状況の現地視察
堀内地区（松橋・西又）
対応策 ハウス等の農業被害はないものの、人身事故が発生し非常に残念な結果になった。今後、対策本部による注意喚起の強化により人身事故防止に努めて下さい。



温泉大広間の大規模改修

4、議会報を通じて欲しい情報は

- ・ 活動報告を詳しく充実して欲しい。成果も含めて。
- ・ 一般質問の内容で改善されたことなどあれば良いと思う。
- ・ 4月で改選なので、各議員さんの活躍した委員会とか、4年間の活動記録があれば良かったと思う。
- ・ 堀内橋のかけかえについて、現状が知りたい。

5、議会・町に対する要望、意見等

- ・ タブレット導入など、仕事の効率化が見え、すごく期待している。町民との交流や意見交換などに役立てば良いと思う。
- ・ 「えがったなあ」と「声」に子供たちが遊べる施設があったらと、同じ意見があり、議会でも取り上げて検討頂きたい。
- ・ 冬期間の道路の安全について、歩道が雪の壁で高くなっている所、車道が雪の壁で道幅が狭い所、例年にともなう積雪で除雪車等の対応も大変ですが、今後も安全安心の体制をお願いする。
- ・ 高齢化、少子化が進みますので、老人世帯対策とか子育て住宅など、若い人の支援をお願いします。

6、その他

- ・ 一年間モニターとして議会だよりを見させて頂いた。より良い議会だよりを発行したい気持ちが伝わった。今後も議員さんの活躍を期待する。
- ・ 一般質問は、私自身、気にかけている内容で良い質問内容だと思う。また、タブレット端末導入も興味ある内容だった。
- ・ シリーズ〇〇〇、舟形町内の地域紹介や町の施設（観光物産センターめがみ、温泉等）の紹介はどうか。
- ・ 14ページで説明を受けている写真ではなく、さんさん館やにぎわっている事業の写真のせて欲しかった。
- ・ 今まで、自分たちの町のことでありながら、どこか他人事のような感じだった。しかし、今回モニターを引き受けたことで関心が高まった。自分の声が届く！これからは町民目線で、住みよい町に。よろしくお願いします。



ありがとうございました。

一年間、数多くのご意見ありがとうございました。編集委員会で検討して改善できるところから行っていきたいと考えています。引き続き、「議会だより ふながた」をよろしくお願いします。

実施にあたっては 長期的な計画を

文教民生常任委員会所管事務調査

1. 期 日 平成31年2月6日(水)
2. 調査内容(現地視察、状況説明)
 - (1) 小学校・保育園の豪雪及び空調設備の稼働状況について
 - (2) 保健センターの移転について
 - (3) 9月補正、衛生費、総合保健福祉施設整備事業の執行状況について
 - (4) 地質調査、基本設計等の結果や予定について
 - (5) 保健センターの設備、機能、規模について
 - (6) 総合保健福祉施設から福祉避難所へ変更になった理由について
 - (7) 予算確保の見込みについて等の説明を受けた



空調設備の機能を確認(舟形小学校ランチルーム)



議員全員の総意をもって政策提言

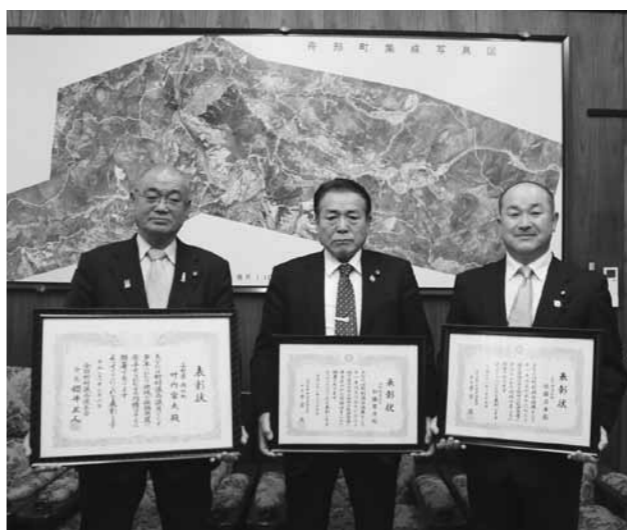
舟形町議会改革特別委員会報告

1. 経過

議会まち活性化特別委員会(平成23年設置)、議会活性化特別委員会(平成25、27年設置)の活動を引き継ぐと共に、新たな課題及び活動に取り組み、町民の付託に的確に答えられる議会改革を常に念頭に置き、活動を行いました。

2. 調査検討事項

- (1) 政策提言
- (2) タブレット導入によるペーパーレス議会の実現
- (3) 委員会組織の見直し
- (4) 研鑽のための研修会の開催
- (5) 町内組織及び他市町村議員との意見交換



自治功労者表彰

全国町村議会議長会・山形県町村議会議長会

叶内 富夫 氏

●全国町村議会議長会表彰
・議員在籍15年以上

加藤 憲彦 氏

●山形県町村議会議長会表彰
・議員在籍11年以上

佐藤 広幸 氏

●山形県町村議会議長会表彰
・議員在籍11年以上

請願・陳情

3月定例会で審査した請願・陳情は次のとおりです。

●ライドシェアの導入に反対し、安全・安心なタクシーを国に求める請願

継続審査

請願者 一般社団法人山形県ハイヤー協会

会長 石川 康夫

全国自動車交通労働組合連合会 山形地方本部

執行委員長 遠藤 栄二

●三光堰(紫山地内)への余水吐並びに排水路整備に向けた陳情

採 択

陳情者 紫山町内会長 八畷 昌幸

開かれた議会を目指して

議会報告会(3月19日・20日)

このたび、舟形町議会では第8回となる議会報告会を町内4か所(中央公民館・長沢生涯学習センター・長者原・洲崎)で開催しました。

議会報告会の目的は、議会活動などの報告と町政に関する情報提供を行い、議会活動に対する意見などを直接お聴きして、議会の活性化に努め、住民の皆さんに信頼される議会づくりを実現しようとするものです。

参加いただきました町民の皆さま、貴重なご意見ありがとうございました。詳しい内容は、議会だより7月号で報告します。

議会のこぼれ

▼1月

- 8日 議会改革特別委員会
- 10日 議会報編集委員会
- 18日 議会報編集委員会
- 22日 議会運営委員会視察研修(22日~23日) 全員協議会
- 24日 文教民生常任委員会 第1回臨時会
- 31日 第1回臨時会

▼2月

- 6日 文教民生常任委員会所管事務調査
- 13日 町教育功労者表彰式
- 14日 議会改革特別委員会 総務振興常任委員会
- 20日 議会運営委員会
- 25日 最上地方市町村議会議長・副議長合同会議
- 27日 総務振興常任委員会所管事務調査 全員協議会 議会運営委員会

▼3月

- 6日 3月定例会(6日~14日)
- 10日 消防ポンプ車入魂式及び格納庫落成式
- 16日 舟形中学校卒業式 全員協議会
- 19日 第11回議会報告会(19日・20日)
- 20日 舟形小学校卒業式
- 27日 ほほえみ保育園卒園式 議会報編集委員会

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各地区行事等に参加しています。

表紙のことば

昨年12月に舟形診療所が休院となりました。原田先生には舟形町の医療を25年間支えていただきましたことに感謝申し上げます。「ありがとうございます」。町民の皆様には無医療が3ヶ月も続き、大変不便で不安だったと思います。町民の念願である町の医療の拠点が、県・医療機関の協力で舟形町出身の武藤先生により、「舟形クリニック」として開院となりました。今後とも末永く町の医療をお願いいたします。そして町民と共に議会としても、舟形クリニックを支えていけるように努力していきます。(勇記)

議会だよりふながたの 表紙写真を募集

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

■応募方法：写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。

■問合せ：舟形町議会事務局 32-0030(直通) gikai@town.funagata.yamagata.jp

次回の定例会は 6月4日(火)~7日(金)までの予定です。
皆さまの傍聴をお待ちしております。

えがったなめ

シリーズ



今回は、舟形第3の磯谷俊輔さんと結婚した、村山市出身の莉奈(旧姓：矢作)さんです。
皆さんよろしくお願いします。

♥どんなきっかけで彼(ご主人)と知り合いましたか？

高校時代の通学(奥羽本線)で、知り合いました。

♥嫁いできて、舟形町での生活はどうですか？

これからたくさんさんのマイナスイオンをあびていけると
思うと楽しみです。

♥舟形町の良い所・悪い所は？

良いところ 身近に自然を感じられるところ。

♥舟形町に望むことはありますか？

特にありません。

お願い

「えがったなめ」に出てみませんか。
舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さんを募集します。

(連絡先)

舟形町役場議会事務局
☎32-0030(直通)

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

新しい元号は、「令和」。地位や身分に関係なく、幅広い人々の歌が納められた国内古典「万葉集」から、日本の国柄を次の世代に引き継ぐために選ばれたとか。

多くは、「秩序」と「調和」と訳されるようですが、私は、梅も桜もほほ時を同じく花開く、この舟形では、典拠の通り、ふんわりと穏やかな日々々の継続を期待したいところです。

そんな私は、ここ舟形町で、家業の農業に従事するまだまだ未熟な青年で、今後、規模のさらなる拡大と、つや姫を中心とした、うまい米づくりに専念していきたくと考えています。

しかし、これ以上の拡大には、作業効率の向上とコストの削減が不可欠です。そのため、基盤整備がとても大切な事業と考えます。

圃場条件の改善がないと、担い手といえども、受け手となれない場面を多くしてしまいます。

若い農業者の育成、定着、次の世代に引き継げる農業施策と、基盤整備事業を中心とした展開を期待します。



長沼 亮介 さん
(富田)

(議会より)
担い手の中心として期待しています。

編集後記

3月11日、東日本大震災発生から8年を迎えました。津波や原発事故により避難生活を余儀なくされている人はピーク時から減ったものの依然として約5万人以上の人にのぼります。一日も早い復旧復興をお祈りします。

議会では、第11回議会報告会を3月19日・20日と町内4地区で開催しました。多くの貴重なご意見、ご質問をいただきました。今後の議会改革や議員活動に生かしていきたいと思えます。

今回の議会だよりが、平成最後の編集になりました。議会報モニターの皆さんはじめご意見いただきました方々に感謝いたします。

(石山 和春記)

発行責任者

議長 八 欽 太
議会広報常任委員会
委員長 佐藤 勇一
副委員長 伊藤 欽 三
委員 奥山 謙 和
委員 石山 春 文
委員 小国 浩



議会だより ふながた

発行 舟形町議会
編集 議会広報常任委員会

〒999-4601 山形県最上郡舟形町舟形263番地
電話(0233)32-2111